

※水色と黄色のセルは回答必須。薄緑色セルは任意。申請書の段階から項目3に変更があった場合、直接入力の上書きして下さい。

(一財)全国地域情報化推進協会 御中

送信先: report@r-ict-advisor.jp

報告日 令和4年8月26日

派遣決定番号

報告回次

1日目

令和4年度 地域情報化アドバイザー制度活用報告書

地域情報化アドバイザー制度の活用実績について、下記のとおり報告します。

記

1. 申請団体情報

1-1. 申請団体

団体名	黒部市役所	代表者名	市長 武隈 義一
担当者部署	総務管理部	連絡先電話番号	0765-54-2114
担当者役職	主任	担当者氏名	花本 智洋
住所	938-8555 富山県黒部市三日市1301番		

1-2. 推薦団体（「区分」が「協議会」または「NPO・商工会・大学等」の場合のみ入力）

2. 派遣アドバイザーに対する評価と要望

支援を受けたアドバイザーに対する評価をお願いします。

アドバイザー	中村 涼子
評価	大変よい
上記評価の理由（どのようなところがよかったか等詳細に）	適確な指導及び講演会の内容まで、事前に作成していただき、運営側もイメージを持ちながら事前打ち合わせを行うことができた。
アドバイザーへの要望事項	事前打ち合わせ段階では特に無し

3. 地域情報化アドバイザー派遣実績

3-1. 対応日・時間	派遣日予定日（申請書より）	支援内容（申請書より）	期日・支援内容の変更あり	WEBでの手続き日	受付番号
	令和4年8月26日	事前打合せ(実地)	有	令和4年9月28日	212K
	実施した派遣日	実施した支援内容	開始時刻	終了時刻	内休憩時間（分）
	令和4年8月24日	事前打合せ（実地）	16時00分	18時00分	
				活動時間（分）	120
3-2. 派遣場所	会場名	黒部市役所	最寄駅	黒部駅	
	所在地	富山県黒部市三日市1301番地	最寄駅からの交通手段	タクシー	

4. 報告書に関する地域情報化アドバイザーホームページ「派遣事例」への掲載許可

掲載許可 掲載可

https://www.r-ict-advisor.jp/cases-case-good-practices/past_year_all_houkoku/

5. 依頼内容及び支援を受けたことによる成果・効果

5-1. 支援を受けた対象者	属性（職員、一般、企業等）について【自由記述】	人数
	黒部市職員、黒部まちづくり協議会、黒部青年会議所	6人
5-2. 支援を受けるにあたって目指した成果と実勢に支援を受けたことで改善又は解決した成果・効果		
事業の課題・問題点（具体的にご記入下さい）	シェアリングエコノミーについて、職員に知見がない。ドローンの安全性、規制や制度の推移、先進地域の活用事例などについて、今後の動向を含めて情報提供を受けたい。	
支援により目指す成果（具体的にご記入下さい）	空のシェアリングエコノミーやドローンを使ったビジネス展開など、黒部市の地域課題の解決。	
アドバイザーに支援を受けた内容（具体的にご記入下さい）	佐賀県多久市で行っているシェアリングエコノミーの活用事例紹介や地方創生推進交付金を活用した新たな取り組みなどを紹介していただいた。	
支援を受け改善又は解決された内容	9月に実施する講演会前の打ち合わせであり、具体的な改善まではつながっていない。	

(具体的にご記入下さい)		
具体的な成果物	最も当てはまるものをリストより選択下さい。	⑥途中段階であり、具体的な成果物はできていない
改善又は解決されなかった内容 持ち越しとなった内容 (具体的にご記入ください)	地域主体で人を呼び込む地域活性化、地域課題解決に取り組むコンセプトの形成	
アンケートの内容と分析結果	講演・セミナー又は個別の事業支援の実施にあたりアンケートを行った場合は、その内容と分析結果についてご記入下さい。(EXCELやPDFでの分析結果を添付されても結構です。)アンケートを行わなかった場合はその理由をご記入下さい。 事前打ち合わせのためアンケートを実施していない	
5-3. 今後の計画	最も当てはまるものをリストより選択下さい	②次年度に予算化を図り推進する
事業の最終的な目指す姿		

未記入のセルが有ります。以下の項目に水色と黄色のセルが残っていないかご確認下さい。
なお<その他>を選択した場合、具体的な記入が必要となりますのでご注意下さい

1-1.

6. 地域情報化アドバイザー支援の様子

今回の派遣における地域情報化アドバイザーの支援の様子がわかる「写真(JPEG)」を次ページに数枚程度貼り付けて下さい。



